日本人ドライバーガイド藤島の つぶやき

ボクの相棒はメルセデス［その3］

ドイツのメルヘンは本当にメルヘンチック?

フランクフルトの東側20～30㎞ほどにハーナウという町がある。この町は、ドイツのメルヘン(童話・おとぎ話)を集めたグリム兄弟の生まれた町で、マルクト広場にはその大きな銅像が建っている。ここから、彼らが幼年時代に過ごしたシュタイナウ、大学町のマールブルク、『赤ずきんちゃん』のシュヴァルム地方、『いばら姫』のザバブルク城、『ほら吹き男爵』のハン・ミュンデン、『ハーメルンのねずみ男』のハーメルン、そして『ブレーメンの音楽隊』の北ドイツブレーメンまで、メルヘンの舞台となったドイツ・メルヘン街道が続いている。

グリム兄弟といえば、日本ではドイツのメルヘン集を出版したということで有名だが、ドイツでは、それとは別にドイツ語辞典の編さんを行った言語学者として貢献したということで重要視されている。

日本でも『本当は怖いグリム兄弟のメルヘン』という本が出たそうだが、オリジナルを読んでみると、本当に怖い話が多く、「殺してしまう」という表現が頻繁に出てくる。ご存知、『白雪姫』の最後は、「継母(ままはは)が真っ赤に焼けた鉄のサンダルを履かされて死ぬまで踊らされました」で終結する。

『シンデレラ(ドイツでは、灰かぶり娘)』では、「意地悪な2人のお姉さんは一生目が不自由な生活をしなければなりませんでした。めでたし、めでたし」という感じである。

『赤ずきんちゃん』は、「森の中の一軒家に住んでいる病気のおばあちゃんを見舞いに行く」という話から始まる。考えてみればおかしな話である。「病気のおばあちゃんだったら、家族が一緒に住んで看病すればいいじゃないか!」と思うのが当たり前だろう。これは「姥捨(うばす)て」あるいは「伝染病にかかったので隔離した」という話が根底にあるのではないだろうか?

日本の昔話は、せいぜい意地悪ばあさんが腰を抜かした、ぐらいだが、ドイツのメルヘンは残酷にも殺してしまう。自然条件の厳しい世界にいるがゆえに、このような残酷なメルヘンが生まれてくるのだろう。

そしてどういうわけか、ドイツのメルヘンも日本の昔話も、悪者になるのは女性である。ある時、冗談半分(本気半分)で、「だから女性は本質的に悪モンなんです!」とお客様に強調して説明したところ、中学生の女の子にものすごくにらまれたことがある。

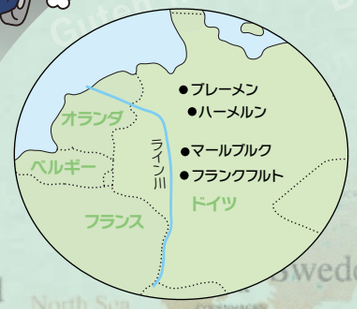
女性が悪者になる理由。それは、子供たちにメルヘンを話して聞かせるのはだいたい母親か祖母であり、男の人を悪者にして、語り手(女性)の視点に感化されてしまうのをふせぐためではないだろうか。逆に、女性を悪者にすれば、「ふ～ん。そんな意地悪なお妃がいたのでも、おばあちゃんは違うよね!」ということで、誰も悪者にはならない、というわけなんですが…。

今となっては、子供たちに昔話を聞かせる、ということ自体、ドイツでも日本でもすっかり廃れてしまったんだろうなぁ…。

ボーデンヴェルダーの『ほら吹き男爵』の像

『いばら姫』のお城 ザバブルク

ハーナウ市役所前のマルクト広場にあるグリム兄弟の銅像



文・写真／藤 島 淳 一

1952年生まれ。北秋田市(旧鷹巣町)出身。大学卒業後4年間のサラリーマン生活の後渡欧。1980年～85年旧東独ゲルリッツ市立劇場オーケストラ団員。1986年よりドイツ旅行をする日本人のためのドイツ語通訳兼ガイド業を開始。リムジンドライバーガイドとしてドイツとその周辺諸国の個人旅行向けのガイドをしている。
http://romantis.web.infoseek.co.jp

m's café & gallery
エムかふぇ&ぎゃらりー
OPEN
雑貨を見ながら珈琲タイム…

「本当に良いもの」にこだわった品揃えのエムズコレクタブルズに、カフェ&ギャラリーが加わりました。珈琲や紅茶などのお飲物を明るいサンルームでお楽しみください。本を読んだり物思いにふけったり…、大人の時間がゆっくり流れるカフェです。また、ギャラリースペースは、展示会やプチ演奏会、一日マーケット、講演会などにお使いいただけます。お気軽にご相談ください。

サンルーム

店内よりカフェへ

ギャラリー:7月に開催された若手作家二人による作家展「Life」

m's collectables
エムズコレクタブルズ
潟上市飯田川下虻川字道心谷地48
(大久保駅そば、秋田銀行大久保支店向かい)
Tel&Fax 018-877-4111

ABS秋田放送
Voice
あなたの声を聞かせてください
みんなが生きやすい社会を
ABS news every.
月～金 午後6時16分～
キャスター/田村 修・椿田恵理子

チョー身近な町の話題満載!
ピンポン金
金曜 午後4時35分～
パーソナリティー/井関 裕貴・酒井 茉耶

ABS秋田放送
http://www.akita-abs.co.jp/
携帯サイトこちらからアクセスできます。ABSホームページも情報満載です。